

特 248

812

事情「研究會發行

日本を目標とする布哇の防備 (其他)

39
21



始



特 248
812

目次

日本を目標とする布哇の防備……………ロン・ジャックソン…一

獨逸の經濟動員……………ロンドン・タイムス紙…九

歐洲戦争と伊太利獨自の地位……………ヘンリー・G・ウォルフ…一三

歐洲戦と印度の國民運動……………アマー・ラヒリ…二三

フランコの難關……………ロンドン・タイムス紙…二八

米國の南米政策……………紐育タイムス紙…三〇

平和と軍備……………カレント・ヒストリー誌…三二

米國海軍の缺點(上)……………海軍大將 イーツ・スターリング…三四

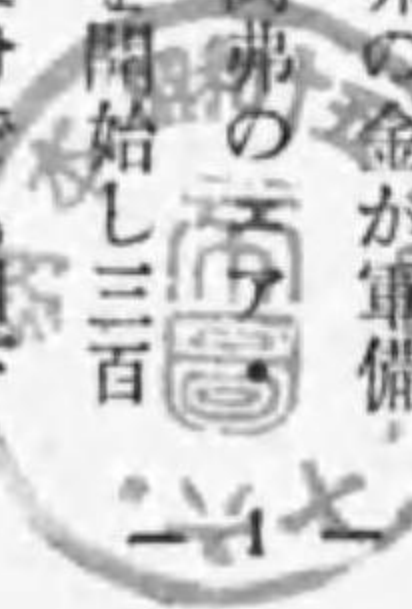
日本を目標とする

布哇の防備

▲ホノル、は攻防兩面の根據地

第一回の世界大戦以來、今日程に米國の陸、海、空軍が布哇に集中された事はない。從來の布哇は米國人にとつては砂糖、バインナップル、及びフラダンスの三つしか意味しなかつたが今日は國防の根據地として重きをなして居る。既にホノル、の所在地であるオワフ島には十億弗の金が軍備に注ぎ込まれ尙ほ其の上に今年は一億弗が投ぜられる事になつて居る。目下二千五百萬弗の金が軍備ホートと一千萬弗の乾船渠が建造の途上にあり五百八十萬弗の海軍飛行根據地も工事を開始し三百萬弗がオワフ島を取り巻く海軍根據地に費されつゝある。オワフ島の陸海軍の食料費丈けでも目下一日二萬弗に達して居る。オワフ島六百四平方哩の土地には合衆國第一の空襲防禦根據地、陸軍の最大集中地、最も有力なる軍港、最大の偵察隊、アンチ・エアクラストの準備があるわけだ。

アラスカのダッチ・ハーバー、巴奈馬、及びオワフ島は米國の三角形防禦地點であるが其の中こゝが最も重要な所だけあつて最も嚴重に武装が施されて居る。假りにこゝが敵襲に遭つたと想像せよ。例へば爆彈を積んだ五臺の飛行機が低空から表はれ下町のフォート街を襲ふたとする。是れは



二萬呎の高空からオワフを視ふ他の飛行隊に気づかせまいとする一種の牽制隊である。此の一隊こそ眞の敵である。而して此の敵が目ざす所はオワフの防禦主力の破壊である。勿論此の空襲は不意打ちではあるが山上に設備してある擴声器でこの敵の行動は細かに分る。而してこゝからの報告によつてカーチス追撃機は二機乃至三機宛一分間二千呎以上の速度で空中に飛上つて敵機の追撃にあたる。此の間エアクラフト砲は敵機目がけて發射する。若し之れが夜間であつたとするとパール・ハーバー（眞珠灣）は全部暗黒の裡に包まれる。而して俄かに八億燭光のサーチ・ライトが闇を破つて三萬六千呎の高さ迄空中を小刻みに刻んで掃索する、斯くて一分間の中に敵機は探し出されて數秒間の中に三吋砲が敵機に發射される。同時に戦艦が敵に對して行動を開始する。一萬五千哩の航海能力を有する米國海軍最大の潜水艦は敵の航空母艦を惱ませる。

一方陸軍のトラックはハイウエー、祕密道路、トレールを縫ふてスコフキールド兵營から兵隊を各地點に配付して機關銃で敵を驅逐させる。スコフキールドには武装したトラックやトラクターで牽かれる大砲がある。昨年九月歐洲に再び戦争が開始されてからは銃の音、水雷の練習、一時間の速度五十哩の陸軍タンクの音、機關銃の音、十六吋砲の爆音、八百五十馬力サイクロンモーターの響は日常の事となつた。

合衆國情報局は茲に事務所を開き二十年の經驗を有するロバート・シヴァイスを主任としジェ

ー・エドガー・フリーヴァーの秘密捜査所は探偵、サポタージュ、中立侵害の調査をして居る。

アドルフ・ヒットラーが波蘭に最後通牒を送つた瞬間からパール・ハーバーは大統領の命によつて閉鎖された。何人も望遠鏡のレンズを以て寫眞を撮影する事を禁じられハーバーに近づくには第十四海軍區アドミラル・オリン・G・マーフキンの許可證を示さねばならない。外國人を乗船させて制限區域内に乗り込んだ船の持主は五千弗以下の罰金乃至五年以内の禁錮、若しくは双方に處せられる。パール・ハーバーからオワフの向側カネオへにも五百八十萬弗の工費で海軍飛行根據地が建設中である。爲にアリス・H・キャツスル、吉田萬藏、木村某、大西甚八、河本某其の他から海軍は土地を買収した。

華府の海軍省は合衆國偵察隊の大部分は期限未定で布哇に派遣されると發表して居る。この偵察隊の主力は一九三八年任務についた航空母艦エンタプライズ號である。同船は少くとも百十臺の飛行機と二千七十二人の兵を乗せて居る。更に六隻の重巡洋艦、一隻の輕巡、十七隻の驅逐艦が是れと行を同じうして居る。此の意味は斯うである。米國太平洋上の防禦前哨線はサンデーゴでもなく他の大陸の地點でもなく即ちオワフである事である。現在米國海軍の十五%はこゝに碇泊して居るが是について米國當局は此の派遣軍は米國の保護として歐洲大戰の繼續中布哇に駐るのだと云つて居る。パイス・アドミラル（海軍大將）アドルフアス・アンドルーは既に布哇に渡つて居るが彼

れは本年度の海軍大演習に於ては一方の司令官となる筈だ。彼れの外にオワフには六人の海軍少將が居る。五月一日艦隊司令官クロード・C・プロチはパール・ハーバー司令官の職につく。蓋し是れは如何に同港が米國の防禦上重きをなすかを指示するものだ。波蘭の敗戦が確實となつた時に陸軍飛行隊長陸軍少將ヘンリ・H・アーノルドは布哇に來て同地の飛行軍について徹底的調査をなした後に聲明した。ヒツカム飛行場三千人の將兵は倍加さるべく更に二百臺の飛行機が増遣される。二百臺の内譯は追撃機百十二臺、爆撃機六十乃至六十五臺、偵察機十四臺、補助機五臺、運搬機三臺である。パワー・ダイヴに於て一時間五百哩以上の速力を有するカーチス追撃機五十臺は既に着いた。(既に此の大演習の火ぶたは本月一日切られた)

布哇の空軍力は秘密にされて居る。決して人目を奪ふ様な大規模の飛行を試みない。オワフ島は晝夜監視に立つて居り日毎に偵察飛行は試みられて居るがホノル、市でも普通の人は殆んど之れに気がつかぬ。若し高さ千五百呎のホノル、のタンタラス高地から海岸を見下ろすならば潜水艦がパール・ハーバーから出入するのが目につくだらう。潜水艦の司令官が本文の記者に語つた所によると今日米國が参戦して居るとしても吾々は是れ以上に活動的に有り得ない。他の潜水艦はパール・ハーバーから二千哩の所に活躍して居る。ホノル、の防備が如何に嚴重なるかについては下の様な話がある。スコフキールド兵營はオワフ島上の殆んど中心に位して居るが、あるハワイ土人のグル

ープは野生の豚を捕へんとして陸軍で爆發ガスの爆弾を藏して居る所に追つて行き是が爆發して偉らい慘狀に遭つた。一旦動員令が下つた時には島上にある工場多數を取りあげる計劃が既に完成して居る。例へば最近に於ける陸軍の機動演習の時などアメリカ罐詰會社が製造した罐をばガス容器として使用した。

茲に注意すべきしかも重要な事はオワフ島は太平洋上の防禦根據地であると同時に攻撃作戰の根據地でもある事だ。太平洋上の潜水艦根據地としてはオワフ島の南乃至西に於てミッドウエー、ジョンストン、パリムラ、及びウエーキ島上に其の工事が開始されて居る。ジョンストンは蚊軍の棲息しない所で茲には百萬弗の根據地が工事中である。所がどうだらう。今から三年前のオフキシアルの海圖にジョンストンの存在が疑問としてあつた。ミッドウエー根據地は來るべき海軍の演習には作業(ウワーキング)根據地として使用されるだらう。

第一線に於て多くの經驗を持つ六十二歳の陸軍少將チャールズ・D・ヘロンは本年の始め彼れの旗下の兵は今後數ヶ月以内に二萬二千から二萬五千に増加されると聲明した。是れは米國陸軍の十%がホノル、に駐屯する事を意味する譯だ。更に水兵も増加されんとして居る。米國の水兵が茲に始めて上陸したのは今から百二十六年前だが本年程多數の水兵が茲に集中した事はない。サンディゴで隊伍を整へて居る艦隊が茲に來れば現在の五百五十の將兵は倍になる。最近陸軍と航空隊

は新國防計劃に於て其の勢力を合した實演をした。即ち陸軍が飛行機によつて運搬されたのだ。十臺のM18爆撃機は一時間以内に九十哩離れたカワイ島に百十の機關銃手と三十三人の水兵を運んだ。若し布哇にある全部の機行機を使用すれば一飛行毎に二千人の兵を運搬し得べく十二回では二萬四千人の兵を運ぶ事が出来る。而して是以上の飛行機が必要な場合はヒツカム飛行場は米本土のサンデーゴークから一飛びの距離にある。既に此の實演の爲に二十二噸爆撃機の多數が飛んだ。

現在オワフ島上で最も準備を整へて居るのは陸軍で四十の豫備隊と如何なる敵艦をも打ち拂ひ得るコースト・ライフル（沿岸砲）を設備した七つの要塞を持つて居る。十六吋砲は約二噸の砲弾を三十哩の距離に發射し得る。陸軍活動の中樞神經は此の情報部でその參謀は安全なる塹壕に居り且つ岩石の中に掘り込んだ地下室をも持つて居る。爆弾にも瓦斯にも安全なる肉置場を設備して居る。以上はホノル、の防備の優れる點を述べたがこゝにも無論缺點はある。

▲ホノル、防備の缺點

パール・ハーバーは殆んど直接公海に開放されて居るので若し敵機が無警告に襲來の場合、こちらが防禦の地位を取らない間にこゝに迫られる危険がある。又巧みにボンブ（爆弾）を据ゑつけると彼の狭い海峡は鐘詰にされて了ふ。如何なる敵機よりも速度の早いカーチス追撃機が目下多數布

哇に運搬中にある事はこゝが如何に弱點を持つて居るかを物語り又其の弱點を防ぐ爲である。獨逸潜水艦及飛行機のスカバ・フロート及び英國の爆撃機が獨逸のウキルムスハーフェンを襲撃した事はこゝに對する一の警告ともなる。ホノル、海峡からパールハーバー迄珊瑚礁五百萬立方ヤードの掘鑿、及び世界最大の軍艦を收容し得る乾船渠の建設は防備完成への最後の點睛を意味する。

併しオワフ島其れ自身の上に克服するに困難な弱點を埋藏して居る。食糧問題が其の一つである。布哇では此處で要する十五%の食糧ぎり生産されないので残りの八十五%は盡く輸入に待たねばならない。戦時には茲に駐屯する軍隊が増すから従つて輸入すべき食糧も増加せねばならない。布哇群島中の布哇島には米國第二のパーカー牧畜場があるがこの布哇島には防禦がないので若し敵の手に入る場合食物の缺乏に苦しむは明瞭である。此の牧場の持主はナイト・クラブ・シンガールのリチャード・スマートでこゝの牛肉が布哇群島一般に配給される。今日では此の食物の缺乏を補ふべくブレッド・フルーツ、バナナ、オリヅ、デーツ（椰子の一種）最近にはジョナサン・アツブル（林檎の一種）スカツパノングレープス（葡萄の一種）が高さ一萬四千呎のマウナケヤ山麓に栽培されて農業俱樂部の人々が熱心に努力して居る。最悪の場合こゝは氣候が暖かなので九十日間で收穫を得る計劃を立て、居る。既に種子はこゝに準備されて居る。

注意、布哇群島中には布哇、オワフ、マウイ、カワイ島の大きな島が八つ、其の他に小さい島々がある布哇群

島と布哇島を混同する勿れ。

第二の弱點は人口の雑多である。布哇群島全體の人口は四十一萬であるが此の中正眞正銘の白人は僅かに六萬七千でしかも此の六萬七千は軍人を含めての勘定である。日本人は十五萬人餘も居り其の残りは支那人、朝鮮人、布哇土人、半布哇人、(相の子)西班牙人、葡萄牙人、ポートルコ人、比律賓人等である。十五萬人の日本人が米國陸軍の頭痛の種である。この内眞の外國人である日本人は三萬五千六百餘人、他は所謂日系米人であつて日本と米國の兩方に國籍を持ち日米兩國に忠節を誓つて居る。この地方のあるものは日系米人の大部分は日米戰爭の場合、米國に對して忠節を盡すと云つて居るが併し陸軍の人は波蘭に於ける獨逸人、チェッコ・スロバキアに於ける獨逸人が是等の國々を瓦解に導いた例を警戒して居る。日米戰爭の場合斯の日本人が如何なる態度を採るか。陸軍の將校で、一大集中キャンプを作つて外人たる日本人又は日系米國人中の危険分子を茲に集めて監視すべきだと云つて居るものもあり又潮流の早いしかも鱈の群をなす海峡で隔離された不毛の風の荒い土地カホラエに乗てよと云ふものもある。如何なる海軍根據地なりとも敵にして充分なる軍隊と充分の飛行機と充分な戦艦を持つならば難攻不落と云ふ事は有り得ない。だからよく防備する事は敵をしてこゝを取るに高いコストを拂はしめる事になる。今米國は之をなしつゝあるのだ。目下歐洲には二つのラインが相對立し何れも進んで其の一方を取るコストが高い事を知つて居る。六ヶ

月に亘つて其の何れの一方も其のリスクを拂はふとしない。是れと同じ理由で布哇防備もこゝを攻むる敵をして躊躇せしめる事だらう。(カレント・ヒストリー誌より)

獨逸の經濟動員

ロンドン・タイムス紙

獨逸が今回の戦ひを開始するに當つて如何に完全に準備したかは想像に餘りある。本文は獨逸國境に居た英國人の記者の筆になるもの。若し是れが獨逸人の手に成りしものなら多分の宣傳分子が含まれて居る譯だが英國人の見聞と云ふ所に此の記事の特色がある。

戰爭中にも拘はらず獨逸が其の輸出貿易を維持すべく大努力をなして居る事は一寸英國人には想像し難い程だ。蓋し獨逸は斯くする事によつて其の必要とする食糧及原料を買ひつける外貨資金を得るのである。戰爭開始以來獨逸に二種類の動員が行はれた。一は云ふ迄もなく軍の動員で他は産業の其れであつた。しかも第二のものは第一の動員よりも遙かに完全であるのだ。獨逸を訪問する外國人は何れも兵役年齢に達して居る人々で召集されない男が多い事に一驚を喫するのであるが、しかも其れよりも尙ほ驚くのは斯の召集されない人々で何にか軍事關係の仕事に就いて居ない人を發見する事が出来ない事だ。而して其の一方に於てナチ青年團例へばヒットラー青年團獨逸少女團に屬する男の子供女の子供達は彼等の親達や兄達に代つて家庭の仕事乃至容易い公共の仕事をや

一人前の人々が工場を休まない様にして居る。

労働組合は適材を適所の仕事につかして能率を發揮させるに努めて居る。戦争が勃發すると國勢調査をやつて隠れた労働資源の發見に力を入れた。國內の總ての人は現在如何なる仕事に従事して居るかを報告し重ねて他のどう云ふ仕事をなし得るか又現在やつて居る仕事に自分に適して居ないとすればどんな仕事をやりたいと思ふか又どう云ふ餘技を持つて居るかを報告させた。労働組合は現在仕事に従事して居るもので適所に就いて居ない人々の調査をもやつた。其の結果専門的智識技能を有するもので比較的簡單な又國家的見地から見ても餘り重要でない仕事について居るものは其れ以上の有用の仕事に轉じさせ而して今迄の仕事は素人に代らしめた。又専門的技能を有するもので引退して居たものを再び採用した。職について居ない未婚の老嬢を動員して被服工場乃至郵便局に働かした。凡ての階級を通し仕事をなし得る女子を徵發して軍需工場の仕事を教へ込んだ。斯くて獨逸は開戦一週間に於て前回の大戰當時の末期に於て英國が準備したよりももつと大規模に産業動員を完成したのである。それから國內の經濟全機構の運轉が更に一段と進められて行つた。今日獨逸國民は單に食糧のみならず被服から凡ての日常生活の必需品に至る迄切符制度でやつて居るが是れは前回の戦争當時の様既に已むなくやつて居るのではない。事實は政府が慎重に調査した最少限度の必要量で斯くして出来るだけ多くの餘分を出し此の餘分を輸出に向けるためである。即ち一九二

一年の飢饉にはロシヤは小麦を輸出して居たが今日の獨逸は其れと同様で國民に不自由を忍ばせて輸出をやつて居るのだ。

獨逸は戦争開始當時から英國との戦争に勝利を得るのは彼等が近づき得る世界の市場から購買力を維持するにあると考へて居た。茲にヒットラの「輸出か死」のスローガンの意味がある。

米國獨立戦争當時パトリック・ヘンリーが「吾れ等に自由を與へよ、然らざれば死を」と喝破せし言葉は有名である。

獨逸人は今日輸出に總ての神經を張り切らせて居る。是れが即ち獨逸の經濟戰に對する認識で而かも其れは正しいのである。軍需工業に轉向し得ないか、若しくは輸出品を製造し得ない織布工場は大量に閉鎖を命ぜられた。是れは單に其の工場の労働者を失業させるのみならず其の製品の販賣に従事して居た人々の失業問題を惹起した。斯うした失業者は直ちに労働組合の手に廻はされて他の仕事が出来るものは其れにつかせ然らざるものは外の仕事が出来る様に訓練した。現在伯林だけで斯うして國家的技能の習得中の者が三萬五千人も居る。獨逸が生産を擴充せんとする努力の一端は毎日の新聞廣告、特にフォルキツシエル・ベオバハテルの其れに見る事が出来る。毎日々々五、六頁は各種の求人廣告で満たされ、しかも多くの場合婦人が要求されて居る。此れは男子が既に雇ひ盡された事を示して居る。

仕事に對する反對給付については常に深い注意が拂はれ、特に婦人には寛大で仕事の時間は短かく夜業はなく土曜日の午後は休日で既婚の婦人、子供を持つ婦人は子供を見、家庭を取り締る時間が與へられて居る。但し常に之を引き締め得る状態にはなつて居る。輸出の注文は何れも受け入れて居り例へば獨逸の石炭は和蘭炭の形で輸出されて居る。今日獨逸は高級スチールを製造するに原料の入手難に苦しんで居るにもかゝらず和蘭への輸出を妨げられて居ない。即ち戦争開始以來獨逸は和蘭に六十門のクルツプ野砲を供給して居る。是れは新式のものであるが此の四月迄には更に之を最新式のものを取り換へる事になつて居る。即ち獨逸の和蘭に對する輸出は益々増加しつつある。昨年九月には二萬八千噸十月には三萬九千噸十一月には四萬一千噸となつて居た。開戦當時獨逸の和蘭に對する負債は四千二百萬フロリンになつて居たが今日は六百萬フロリンに減じて居る。目下獨逸が直接に貿易をやつて居る伊太利、瑞西其の他の國とも同じ關係になつて居る、是れだから開戦以來獨逸は金準備を増しある外國に對する負債は返済した。獨逸の訪問者はレストラントのメニユーに和蘭オイスターが表はれて居る事に氣がつく。勿論其れ丈に重要な意味がある譯ではないが斯うした外國の贅澤品が輸入される迄に外國爲替が許される事に意味がある。英國が封鎖を以て世界の貿易に脅威を與へて居るにも拘はらず獨逸は外國貿易を平常通りやつて居るとは獨逸の常々豪語して居る所だ。是れは獨逸が戦争中にも貿易をなし得る様に國際的に組織されて居る事

を示すものである。獨逸は此の經濟工作には軍事方面以上に力を盡して居る。

歐洲戦争と伊太利獨自の地位

ヘンリー・G・ウォルフ

昨年八月廿七日夕余は伊太利の汽車に乗つて佛蘭西國境に近づきつゝあつた。歐洲には戦争が勃發せんとし半打ばかりの國は動員の途中にあり、舊世界はナチ・ソヴェットの握手から戦いて居た。だが伊太利には何の變化も見られず全く静まりかへつて居た。伊太利人の旅客は冗談口を叩いては笑ひ崩れ、汽車にも明々皎々と電燈がつけられ窓の蓋はひき上げられビードモントの市街も電燈に明らか街頭は人で埋つて居た。所が國境のモダヌを越えると全然空気が變つて了つた。佛蘭西の巡察がやつて来て窓のおひを下ろし電燈もブルーのに取り換へられた。沿道の佛蘭西の都市は黒一色である。第三共和國は第三帝國の襲撃に供へて居るのだ。例の伯林モスコイ條約が聲明されてから余は四月間戦争に對する伊太利人の意向を知らんと大に努めた。伊太利は樞軸の友獨逸と共に戦争に参加するだらうか。余が集めた報は總て否に一致して居た。外の歐洲諸國は如何、此の問に對しては彼等は皆肩をすぼめて答へなかつた。

併し佛蘭西政府は伊太利の態度についての單なる風説のみを信じて居らず首相ダラデエはムツソリニの態度について最も信用すべき意見を持つて居るピエール・ラバールを呼んだ。ラバールは

前總理大臣外務大臣でエチオピア分割について英國のサミュエル・ホーアと協同してホーア・ラバール案を作製した人である。此の條約が一九三五年十二月發表された時は非常なる非難があつた。其れから四年を経過した今日になつて多くの佛蘭西人は之が伯林羅馬樞軸を阻止しヒットラーを中歐に閉ぢ込める效能が表はれた事を知つたのだ。昨年八月ラバールが羅馬を訪ふた時は佛蘭西人は殆んど之を知らず伊太利人でもラバールが伊太利の賓客となつて居る事を知つた者は殆んどなかつた位だ。併し此のラバールの行たるや近代史に於て最も重要な外交使節の一であつた。ラバールはムツソリニの舊友で外の者では云ひ得ない事をつけつけムツソリニに云ひ得る。巴里で此の邊の事情に通ずる人はラバールはムツソリニに對して左の如く云つたらうと想像して居る。

ベニトよ。君は余が君の舊友の一人で又伊太利のグド・フレンドである事を知つて居るだらう。君と余は明けつびらに話し得る間柄だ。だから余は政府から歐洲に戦争が起つた場合伊太利が、如何に出るかを知る爲に派遣されて來たのだ。吾々佛蘭西人は伊太利人と善隣關係にありたい。吾々は伊太利の國境に於て血を流したくない。だが羅馬伯林樞軸は行き過ぎた余は速刻君の立場を知りたいんだ。君が戦争に参加するならば吾々も爲すべき所がある。若し君が傍觀し而かも不確實なる中立を宣言するならば即ち佛蘭西軍を伊太利の國境及び北阿に集中させる中立ならば斯様なる價値なき中立を吾々は佛蘭西に對する宣戰と見做さざるを得ない。さうなつたら吾々は陸から海から而

して空から君の後を衝くだらう。即ち吾々は君を封鎖し君を植民地から遮斷する。我々はジューグフリード線を突破する事の容易でない事を知つて居る。併し伊太利に入る事は難事でない。さあ貴下の返答は如何。舊友よ。」

勿論之れに對してムツソリニが何んと答へたか佛蘭西政府以外に知る者はない。併し佛蘭西人はムツソリニは左の様に答へたと想像して居る。

舊友ビエールよ。伊太利人は佛蘭西人に對して戦争に出る理由を持たぬ。吾々は早晚解決されねばならぬ領土的要求を持つて居る事は事實だ。併し其れも外交の方法によつて解決し得ると信じて居る。伯林に對しては適當の影響を加へつゝある。チアノ伯が波蘭に對する獨逸の攻撃を阻止すべくあらゆる事をなしつゝある。又ゲーリングもヒットラーに徐々に進行する様にと助言しつゝある。だがリツベントロツプ・ゲツベルス・ヒンメルの一群が結局戦争をやり出すだらう。そこで吾々はヒットラーに助言した、斯かる場合伊太利の義務は戦争に参加する事を要求せぬと。今日の羅馬伯林樞軸は數日前とは異つて居る。(獨逸條約が數日前に締結された事を意味する)獨逸條約はあらゆる物を變化した伊太利は獨逸がソヴェットと此の條約を結ぶについて事前に相談を受けて居ない。伊獨の反共條約は抹殺された、吾々伊太利人は最後にはボルシェヴィズムを發展させるに役立つ戦争には引き入れられない。だから君は歸つて呉れ。そして君の國の政府に伊太利は非交戰國政

策を支持すると告げて呉れ。」

ラバールが歸つてから兩國の國際關係は急に緩和し佛蘭西の新聞は事伊太利に關すると最
大級の注意を以て取り扱ふ様になつた、モロツコ絨緞を賣り込む技術を心得て居ると云はれるラバ
ールは此の外交に於て勝利を得たと佛蘭西人は信じて居る。併しムツソリニは伊太利は中立である
とは誓約しなかつた。非交戰國政策だと云つたのだ。實はムツソリニ自身さへも此の状態をどれ丈
け続け得るかばかりと云ふ事は出来ない。何となれば彼れは刻々と變化する國際狀勢に適合す
る様に彼れの政策のバランスを取つて行かねばならない。即ち獨逸との關係、西歐デモクラシー國
家、ロシア、土耳其、バルガン諸國とを睨み合せて進路を指示せねばならない。とは云ふ者の伊太
利の欲する領土的要求を具體化させる潮時については彼れ以上に知る者はない。

ムツソリニが昨年戰爭を喰ひ止め様とあらゆる努力を齊まなかつた事は事實だ。其れは戰爭より
も平和の方が伊太利國民の福利に都合がよいからだ。羅馬伯林樞軸は戰爭がどうにか延ばされる間
は双方にとつてよい武器であつた。其れは *Superative form of blackmail* (最上の脅し文句) であ
つた。伊太利も獨逸も其れを充分利用した。併し是れには相當の批評はあつた。例へば伊太利は英
佛の攻撃からは極めてよ的になる。加ふるに伊太利は獨逸よりも原料に不足して居り茲の點英國
の封鎖について危険である。歐洲戰爭が勃發してからもムツソリニは平和交渉を望んで來た。若し

獨逸との條約が再び確認されたならムツソリニは又も過去五ヶ年間に於けるが如く大膽なる外交に
出づる事が出来やう。彼としては戰時に於けるよりも平和に於ける方が勢力の均衡を完全に保ち得
る。戰爭は伊太利に經濟的損失を齎らした。但し現在の交戰國が戰爭開始前市場を獨占した所では
却つて貿易を増進させた。平時にあつては伊太利は獨逸から大量に石炭の供給を受けて居る。其れ
は二つのルートからである。一は海路ハンブルグからジェノアに至るもの他は河川によつて南獨逸
から埃太利に至り其れから鐵道で伊太利の工業中心地に來るものである。英佛の封鎖は海路を阻止
し而して凍結した河水及運河は伊太利の工業に獨逸の石炭を絶つた。爲めに伊太利の工業は停頓し
鐵道のサーヴキス迄減ぜられた。併し戰爭が続く限りムツソリニは伊太利の地位を有利に導くだら
う。若し彼にして機が熟する迄其の非交戰國政策を維持するならば彼れは唯一の戰勝者としての榮
を得るだらう、だが其れには巧妙な外交と外交政策の動作に於て機を掴むの明を要する。彼れ果し
て其れを爲し得るか。何人も之を知るものはない。

戰爭の始めには多くの評論家はスターリンこそ完全に漁夫の利を占め得るものとして居た。だが
芬蘭の戰爭で此の期待は裏切られた。而して其の役はムツソリニによつて代演される事となつた。
但し彼もスターリンが迂り込んだ陥穽に落ちぬ様充分警戒の必要がある。

簡単に伊太利の國際關係を述べて見る。一體柏林との樞軸は全く政治的根據の上に立つて居て是れにはフレンジシップと云ふものは入つて居ない。ヒットラーとムツソリニは相互に一人で働くよりは協力者として効果的に働き得る事を知つて居る。兩者共 *Havenot* の國民で羅馬は地中海にエンプイヤを建設しやうとし柏林は *Mitteluropa* (中歐) 經營を志して居る。此の關係に於て昨夏迄は兩者はソヴェットを對象として相共鳴して居た。とは云ふものゝ伊太利人は獨逸人に先天的に恐怖觀念を懷いて居る。數世紀に亘つて獨逸人は北方から伊太利に侵入して來た。是れからして伊太利は獨逸の侵略に對して長い間保障を要求して來た。大戰の終りに於て伊太利はブレンネル越えに軍略的國境を獲得し埃太利の緩衝地的獨立國を承認した。然るに二年前に埃太利が獨逸の手に歸した時獨逸兵はブレンネル越えの北に駐屯する事となつた。此の傳統的惡夢が繰り返へされる事は伊太利としては決して寢覺めのよい事ではない。更にナチの一派が伊太利のトリエストを目して回復されねばならない獨逸市なりと叫ぶのを聞くのはムツソリニとしては不快極まる事だ。加之巴爾幹に於ける伊獨の利害は相衝突する。此處は獨逸人に對しては *Living-space* (生活の場所) であるが伊太利に對しては *Vital-space* (死活線) である。

最近伊太利の西歐デモクラシー國家に對する關係はよくない。エチオピア問題の時に英伊の關係は著しく緊張した。又佛伊の關係も大戰以來繼續的に悪い。伊太利から見れば西歐デモクラシー國

は一九一五年伊太利に對して密約を守らなかつた國である。更に伊太利人は佛蘭西が伊太利に對して讓歩すると考へて居た事の失敗を悔いて居る。ムツソリニは地中海をば *Mare Nostrum* と見做したが併し今日は其れが出来ない。即ち英國が地中海の二つの出口を擁し而して土耳其が第三の出口を扼して居る。又佛蘭西は北河に在つて長い海岸線と伊太利本土に近い所に於て島嶼の根據地を持つて居る。シシリー島から五十哩内外のマルタ島上には英國が武裝を施して居る。伊太利の建國は遅く植民地の獲得に乗り出した時には既に世界の大部分は分捕濟みになつて居た。ムツソリニはもつと植民地を得んとして居るが見廻はす所佛蘭西のチュニスが最も手近い。彼は此の土地の原料を要求するのみならず、過剩人口のはけ口として土地をも要求する併し彼れは徹底した現實主義者で容易な事では得られない事を克く知つて居る。若しヒットラーが今回の戦争に於て勝利を得るならば彼は非交戰政策の報酬としてこゝを伊太利に割くだらうし又佛蘭西側が苦境に立ち伊太利の援けを必要とするならば敢えてチュニスを割く事を躊躇すまい。前回の世界大戰にあつては聯合國側は他國に屬するものを引出物として伊太利を誘ふた。併し今回伊太利の援けを得やうとするならば自分自身の物を提供せねばなるまい。其れは砂漠の一地帯以上の所でなければならぬ。

伊太利は反ソヴェット宣傳をするにも拘はらずムツソリニとスターリンは全く現實主義に基いた外交をやつて居る。ムツソリニはボルシエヴキズムを嫌ふ、若しスターリンが伊太利の權益を侵

害するならば彼れはスターリンと戦ふだらう。但しスターリンが出来るだけ其の行動を露西亞の勢力範圍に限る間はムツソリニは恰かも他の國に對すると同様に露國とも商賣を行つて行く。例へばエチオピア乃至西班牙問題で兩者は確執を演じたにも拘はらず貿易關係は破壊されなかつた。併しスターリンが巴爾幹を侵す時は伊太利人は注意する。之についてはヴァチカンもサヴォイ家もフアシストも同様に感ずる。チューリン市のガゼット・デル・ポポロ紙が「伊太利はボルシエヴキストの露西亞人がカルパチヤ山脈を越えてダニュープの平原に、巴爾幹に、地中海方面に進行する事を黙視しないと云つたのは伊太利國民全體の考を表はしたものだ。赤軍が匈牙利を攻撃する時に羅馬は傍觀しないだらう。若しソヴキエツトが羅馬尼を侵した時に伊太利が長く傍觀するかは疑問である。多分伊太利は如何なる事があらうと地中海への露國の進行を阻止するだらう。伊太利人が芬蘭を救ふ時に「コンミュニズムを倒せ」と叫んだ第一の目的は巴爾幹の防備を考へて居たのだ。彼等は考へて居た。露國の芬蘭進軍は巴爾幹進軍を遅らせると。

戰爭の思ひがけない發展は芬蘭を救はんとした伊太利に對する獨逸の態度である。獨ソ條約締結前は獨逸と芬蘭は親善關係にあつた。而して伊太利は獨逸と樞軸關係にある。然るに伊太利が芬蘭を救はんとして其の飛行機を近道である獨逸を通して送らんとした時に獨逸は伊太利の飛行機を抑留して了つた。是れはモスコイが伯林に秘密の警告を發して獨逸地内を通じての芬蘭への救助を許

さぬと云つたからである。ヒットラーは直ちに此の飛行機を伊太利に送りかへした。是れから數日の後佛蘭西の新聞檢關係は伊太利の飛行機及び義勇兵が佛蘭西地内を通じて芬蘭に送られたとの報を外國に送る事を許した。

伊太利の政治的軍略家は何故にソヴキエツトが伊太利の生命線たる巴爾幹を脅かすかと問ふのだ。其處にはスターリンの欲するものは埋没して居ない。もつと値打ちのあるものはイラク、伊蘭、アフガニスタン及び印度にある。若しモスコイの赤色帝國主義が英國のライフ、ラインである右の中東地方に向ふならば伊太利は救はれるのだ。此の場合英國は地中海方面の陸海の勢力を減じても此の地方の防備を固めねばならない。目下ロシヤは伊蘭、アフガニスタンの國境に八十萬の兵を集めて中東地方を窺つて居ると傳へられる。今から數ヶ月以前にあつては伊太利と土耳其との關係はよくなかつた。土耳其は伊太利のスマイルナ及び其のヒンターランドに對する野心を疑つて居た。反對に伊太利は土耳其が土耳其に近い伊領ドデカネス島を占領するかと疑つた。所がスターリンの巴爾幹に對する野心は兩國の關係を遽かに改善した。又伊太利と巴爾幹協商國(ユーゴスラビヤ、希臘、羅馬尼)との關係もよくなつた數年前には伊太利に在るスラヴの小數民族、ユーゴスラビアに在る伊太利の小數民族は常に羅馬とベルグラードの國交を危からしめた。然るに今日ムツソリニは伊太利の小數民族を漸次歸國せしめつゝある。

併し伊太利と巴爾幹諸邦との關係好轉は伊太利の平和を保障するものではない。其れは單に伊太利の外交的地位軍事的準備を強化するのみだ。一月七日フアツシヨの書記長エツトア・ムチが「伊太利は何時なりとも武器を取る」と國民を警戒したのは此の爲めである。昨年十一月コミンテルンは「伊太利は戦争の外に立ち其の分け前にあづかるべく誰でも敗れた方を討たんと待ち構へて居る」と非難した。併し其れは「ムツソリニは負けた方に引きづり込まれまいと用心して居る」と云つた方が正確だらう。フアシストは云つて居る。「何も外の國民が長期消耗戦を續けたからとて其れはムツソリニの責任ではない」と。若し彼が平時にあつて得る事が出来ないものを戦時に獲得する様其の政策を指導したからとて其れは從來のデモクラシー國の前例を追ふたに過ぎない。

最近伯チアノの新聞は下の如く云つた。若し伊太利と地中海外の一強國との間に衝突が起つた場合豫言し得る一事がある。其れは如何なる國民なりとも伊太利の意志に背いて地中海を航海出來ない事是れである。地中海に於ける戦争にあつては伊太利の潜水艦及び航空隊が西歐デモクラシー國家を最も困難の地位に置くだらう。そこでデモクラシー國家は伊太利の非交戰國政策を其の儘鵜呑みにしない様に極めて注意深い。例へば佛蘭西の新聞には伊太利反對の宣傳記事がなくなつたのみならず英國は伊太利の船舶に對してはある中立國の其れに對するよりも一層深い注意を用ひて居る。其れは米國々務卿コーデル・ハルの英國に對する抗議を見ても分る。ハル曰く米國の商船は平

均十二、四日間抑留されるが伊太利の船は平均四日間の抑留であると。戦争が長びくに連れて伊太利の獨逸及び聯合側に對する價値は益々高められる。兩交戰團體が軍費及人力を消耗するに連れて伊太利の隣國に對する軍事力は増して來る。葛藤が長くなるに従つて確實になる事はムツソリニが平和會議の卓子の議長に近く其の椅子を据ゑる事だ。歐洲の外の列國が消耗戦で疲弊する時に獨り伊太利のみが經濟的破滅と社會的革命を逃れる事が出來やう。最も賢明な政治家は戦争に出でないで其の目的を達する。ヒットラーもスターリンも之に出で了つた。思ふにムツソリニは以前にも増して今日は評判がよいに相違ない。何故ならば歐洲が殆んど戰亂の中にあるのに伊太利のみは之に捲き込まれないからだ。(カレント・ヒストリー誌三月號より)

歐洲戦争と印度の國民運動

アマール・ラヒリ

ラヒリ氏は印度の記者で昨年我國を訪問し其の訪問記は *Milando's Mission* の名にて發行される運びとなつて居る。其の外にも *Japanese modernism* の著がある。

嘗てマツクス・ミュラー教授は云つた事がある。「世界の何處の人類が人生の大問題を最も深刻に考へ而して其の結果カント、プラトリーの學徒を満足せしむる解決を得たか」と問はれたならば自分は其れは印度だと答へると。さて今日の印度はと云へば自分の最大問題の解決其れは印度の自由

の獲得の問題に渾身の力を注いで居る。此の印度民族にとつて重大なる機に際して今から十九年前から非暴動非協同運動を主宰したマハトマ・ガンヂーは今又國民解放運動を結束する爲に而して永久に英國の羈絆を脱する爲に印度大衆を動員しつゝある。此の運動は此の二ヶ月の間には起されんとして居る。今から少し前印度ビハール國の首都パトナに於て印度最大の政黨 All India National Congress (全印國民會議) の實行委員會は全國民的不服從運動を起すべき決議を通過した。而して實行委員はガンヂーの指示の下に更に小委員を任命し之に具體案、其の實行方法、實行の日取等を委任した。蓋し斯くする事によつて間接に英國側に會議側の意見に近づかしむる機會を與へたものだ。此の實行委員の決議は國民的見地からも重要なものである。何んとなれば全印國民會議大會は近くラムガールで開會されるが實行委員會の決議はやがて此の大會が如何なる態度を採るかを示するものであるからだ。大會で實行委員會の決議が承認される事は疑なく大會は又國民に不服從運動を取る様勧告する事とならう。(最近の新聞によれば既にこの運動は開始されたい。)

歐洲戦争が再び開始されてから印度總督リンリスゴウとマハトマ・ガンヂー、ラジエンドラ・ブラサド博士を含む國民會議派の領袖達との間には何回となく獨立問題について意見の交換が行はれた。此の會議に於て印度側の領袖達は英國議會が根本的に法律を通過して印度に完全なる政治的自由を與へない以上印度は獨逸に反對して英國に助けを與ふる事は到底出來ないと繰り返して來た。

是に對して英國は印度にドミニオンの状態を約束し獨立については現在の歐洲戦争の終了後別に考慮しやうと云つて居る。斯様に根本的意見の差異から交渉はデットロックに乗り上げ遂に國民會議派をして最後の手段をとらしむる事となつた。即ち全國的不服從運動が是れである。さて此の不服從運動が開始される事になつたからには印度國民は是れが成功する迄續くべきで今更妥協に耳を傾くべきではない。同時に印度國民は此の運動は長期に亘るものでしかも是れによつて印度の政治的運命は英國から離れるものである事を知るべきだ。さてマハトマ・ガンヂーの一九二一年の不服從非協同運動の何ものなるかを知つておくのも無駄ではあるまい。其れは左の如くである。

(一) 従來個人たると團體たるとを問はず、印度人が英國政府から受けた總ての名譽ある稱號、徽章其の他の賞表を英國政府に返還する事。(二) 總ての政府半政府の事務のボイコット。(三) 政府の統制下にある又は所有下にある、補助の下にある教育機關のボイコットを決行、同時に國民學校カレッジ、大學を閉校する事。(四) 争議を決する爲に辯護士と訴訟者とが出る組織の法廷のボイコット(五) 文武官の官廳のボイコット。(六) 印度人の家庭に(都市と村落とを問はず) 手にて紡む手にて織る組織を取り入るゝ事。(七) 政府にレント及び租税を納入せぬ事。(八) 政府の命令及び法律に服従せぬ事以上是れである。

當時ガンヂーは是れを説明して下の如く云つた。自分は印度がストレングス(力)とパワー(力)

から此の不服従運動を實行する事を希望する。印度には武器の必要はない。吾々が武器を要すると思ふのは吾々が單なる肉の塊りと思つて居るからだ。自分は希望する印度は精神を持つて居ると認識する事を。而して此の精神は滅びない如何なる肉體的弱點の上にも超然と立ち上り、世界の肉體的結合を無視する事が出来る事を認識されたい。と

自分が諒解する所では此の不服従運動はガンヂーによつて説述されるが如く嚴重に實行されるであらう。小委員會が全印國民會議の大會に附議する實行案は前記のボイコットに加ふるに印度より英本國への輸出、英本國より印度への輸入を阻止し斯くして英國の印度への經濟統制を破壊する事を目ざすであらう。此の外に民衆の反英不服従運動は英國政府の運轉を阻止するだらう。

一九二九年ラホールに於ける全印國民會議の會議前は印度は英國から政治的に分離する事を望んで居なかつた。英國政府は大戦に於て印度民が全力を擧げて英國を支持した事を認めず而してホーム・ルールの約束を果さなかつたのだ。そこで同年全印國民會議はバンデイト・ジアワハール・ネールの議長の下に一つの議決を通過し完全なる獨立こそその目標であると宣言した。而して其れはガンヂーの動議によつて通過したものであつた。しかもこの會期に於て一月廿六日を國民獨立日と定め其の日には獨立宣言を繰り返へす事に定めた。

獨立宣言に曰く。吾々は信ずる。他の民族の然るが如く我々が成長する爲には充分の機會、自由

を持ち及び其の努力の果實を味ひ其の生活に要する必需品と權利を有する事を。我々は更に信ずる。若しある政府が民衆から此の種の權利を剝奪し壓迫するならば其の民衆は之を變更し之を廢止する權利を有する。印度に於ける英國政府は印度民族から彼等の自由を奪つたのみならず民衆を搾取し印度を經濟的に政治的に文化的に破壊した。我々は更に信ずる印度は英國との關係を絶ち而して完全なる獨立を得なければならぬ。

一九四〇—四一年度の全印國民會議の議長には回教徒の會員であるモーラナ・アブル・カラム・アザドが推されたが是れは大に意味深長である。何となれば從來は回教同盟は右の會議派とは共に手を携へて働く事を避けて來たものだ。何れにしても同派は印度人口の八十%の支持を得て居ると云はれる。此の派が不服従運動を開始する時は回教同盟も少くともモーラル・サポートを惜まないであらう。既に兩黨接近の兆候は表はれて居る。回教同盟も斯くなさなければ回教徒多數の支持を繋ぐ事は出来ないし又會議派の運動を牽制する事などは到底出来ない事である。一方回教徒はナシヨナリストとしての眞の愛國精神を示す爲に此の運動に必ず參加するに相違ない。

勿論自治體の權利特權等に關しては政黨で各意見を異にする事は云ふ迄もないが獨立問題については根本的に意見の相違があるべき筈はない何れにしても不服従運動が起されれば更に今日よりも強固な具體的な運動になる事が想像される。而して英國政府は此の期に際しても更に此の運動を靜

むる爲に間接に獨立を香はする事であらう。(ジヤパン・タイムス紙より)

フランコの難關

ロンドン・タイムス

西班牙新政府は八方に於て難關と戦ひつゝある。今日の處フランコには不利なる形勢のみが引き續いて起つて居る。直接彼れを助けるものとはなく文字通り孤軍奮闘の有様だ、只彼れの最大の味方はフアランヘー・エスバニョーラ(西班牙特殊團體)と國民革命の理想の後ろに潜む^{ひそ}決行力である。是れのみは傳統に反對して彼れフランコに味方して居るのだ。所が悲しい事にはあの辛うじて勝つた戦争が終つた今日となつても傳統派と進歩派との間には未だに鎬が削られて居る。加之今日の生活難は其の不平の聲を此處にも洩らさせ時には是れが殺人に迄も發展する。内亂による破壊後の經濟再建は現在の國際關係政治關係に加へて益々國民の負擔を重からしめて居る。

幸にして西班牙は食物を生産する國だし且つ鑛産物にも富むので若し普通の状態にあつたなら組織さへ宜しきを得れば相當の發展を期し得る國である。只今日金の準備の缺乏は國家から資金を奪ひそこへ持つて來て歐洲へ再び戦争が勃發したので同國が普通ならば利用し得るクレヂットのマーケットを利用し得ない事になつた。西班牙は前記の如く食物生産國及び鑛物に富む國だから若し同國の生産設備が充分に擴充されて居たならば今回の戦争は恰かもよい機會であつたのだが惜しい哉

生産の設備が破壊されてから未だ充分に立ち直つて居ない。だからフランコ今日の問題は半減された鐵道車輛を以て、或は其れ以上減ぜられた自動車^{自動車}を以て、戦争で疲勞した馬で、減少した家畜で減じた收穫で、國民を養はねばならぬ事だ。

戦争は收つたとは云ふものゝ、國內の平和は中々期待出来ない、勝利を得た半分の國民は敗北した半分の國民の頸つ根つ子に足を踏みつけ様とするし敗北した半分の國民は心中依然として謀反人同様である。西班牙には國民主義者が今最も憧憬するオーキチリオ・ソシアルなる社會運動がある。始めは一人の若い寡婦の創立したものである。寡婦はオネシモ・レドンドと云ひ戦争で惹き起された不具廢疾の人々を救済する事に専心努力した事に始まる。飢餓に迫つた多くの入々に無料で食事を配給する事から母子、家庭、病人と凡ての種類の仕事に手を延ばして行つた。之れに従事する人々は十八歳から三十五歳迄の未婚の婦人で年に六ヶ月間献身的に働く。

新政府の特長とも云ふべきは教會の注意の下に未婚女子を解放した事である。即ち彼等は登山に海岸のキャンピングに熱心である。例へば昨年の夏の如きはバルセロナ市に少女のオリンピックアドが催された程であつた。而してフアランへの創立者の姉妹であるドナー・ピラー・プリモ・ド・リヴェラ及びフランコ將軍の息であるノセ・アントニョ・プリモ・ド・リヴェラが其の運動の主導者であつた。

西班牙内亂ではナシヨナリストのフランコが勝つてレバプリカンの敗北となり其のレバプリカンの中からは亡命者五十萬人を出し、しかも彼等は十億ペスタスの金を持つて亡命して居る。此の金額はナシヨナリストの國家が佛蘭西に預金して居る金額よりも餘程多いと云はれて居る。是れについて亡命派の一派は是れを返還にある條件を提出したが、フランコは彼等に對し飽く迄頑張つて居ると傳へられて居る。右の金は極めて巧みに隠匿されたものであつた。嘗ては前大臣であり亦大使でもあつたドレ・ルイ・アラキステーンが五百十噸の金から仕拂をした殘金なのだ。佛蘭西の内務大臣の發表によると目下佛蘭西に在留する西班牙人は僅に十四萬人で其の大部分は仕事に就いて居る。其の他は海外主として墨國に渡つて了つた。ナシヨナリストの西班牙が完全に發達するにはソヴキエツトからも獨逸からも或は伊太利からも出来る丈け手本をとるところがなければなるまい。

米國の南米政策

サムナー・ウエルズの工作によつて米國の南米政策は非常の成功を齎らされて居るかに傳へられる一方此處に譯出した紐育タイムスの記事は其の反對を示すものである。

アルゼンチン政府との條約締結の失敗之れに續いてウルゲーとの交渉廢棄は米國の善隣政策に對

する一大打撃である。ある新聞の如きは此の政策の死滅だとさへ極論して居る程だ。此の交渉の失敗は米國は餘りにも利己的である、他の國の犠牲に於て自己の利益をのみ増進せんとするものだと古い議論を再び新聞紙上に蘇みがへらして居る。此の非難は過去三週間に亘つて責任ある新聞紙にさへ掲げられたので今は一般民衆が之を信ぜんとして居る。加之最後には外務省のコミュニケさへ全部の非難を華盛頓政府に置く様になつた。爲に是れ迄徐々に築き上げられて來た米國に對する善隣政策は完全に根底から覆へされて了つた。但しアルゼンチン及びウルゲー兩國に於て斯くも反米感情が漲つても其れが兩國以外に及ぼうとは思はれない。此の兩國が斯うした態度を採るのは經濟關係から來るのであつて兩國は經濟上米國に依存して居ないので。即ち兩國は農産物を米國に賣らないで之を歐羅巴に賣つて居る。だから彼等は始めから米國の善隣政策に對しては實際的ならす寧ろアカデミクであつたのだ。斯うした關係は今に始つた事でなく過去二十五年間に亘つた事である、だがアルゼンチンが戦争の爲めある種の商品を歐洲から得る事が出来ぬとすれば米國との關係も是れ以上に悪化する事はあるまい。而して戦争が續く間は米國品の輸入は増加を續けるであらうと思はれる。只アルゼンチンでも漸次爲替管理制度が強化され來て歐洲商品で代用される米國商品は漸次市場から驅逐されんとして居る。つまりアルゼンチンの原料を購入する歐洲諸國の商品をば米國の商品よりも優先的に買ふわけである。特に歐洲品を歓迎し米國品を排斥する傾向が強い。

米國の商品は此の兩共和國では二つの方面から壓迫されて居る。一つは此の兩國の商品を米國が輸入する程度迄しか米國の商品を兩國に輸出する事が出来ない、一方此の兩國へは資金を供給する國は資金を供給しない國程輸出出来ないのだ。更に注意すべきはアルゼンチンでは英國は上等の得意先きである事だ。其れは英國は米國の様にアルゼンチンに資金を無理に貸しつける様な事をしなければ又親善使節など云ふものも送らず凡てアルゼンチンをしていらだたさせないでしかも何處の國よりも此處の産物を買ひつゞけるからだ。

平和と軍備

カレント・ヒストリー誌

大統領選挙の年であつてもなくとも目下米國人が最も關心して居る事は米國を戦争に捲き込ませまいと云ふ事だ。大統領も彼れの助言者も是れが爲に歐洲問題の論議に是れ違もない。彼等は歐洲が平和に向ふの道を發見せんとし同時に平和回復後の歐洲が如何なる歐羅巴になるか其の形相を畫きつゝある。本年一月始めの議會に與へた大統領の教書の如く米國は平和について利己的利益を持つて居るのだ。大統領は更に言つた。若しも世界が平和を得る事が出来ない曉は米國は自身で用意をせねばならないと。大統領の自分自身の用意とは米國の海軍及び陸軍の擴張に其れを見る事が出來やう。軍備の經費に關する數字を窺へば如何に米國の軍備が大きくなつたかが見られる。一九三

三年には陸軍及び海軍の經費は六億四千萬弗であつたが一九四〇年四一年度の合計國防費は約四十億に達し一年が約二十億弗になる。若し一九三三年から一九四一年迄の軍事費を合計するならば約百億弗に達するの巨費となる。米國の軍略から云へば海軍が第一義的に必要だ。本年は海軍は十一億弗を要し四十一年は十一億三千五百萬弗を要するだらう。此の經費は米國が必要とする米國海軍の二割五分増の經費を含まない。左に示した數字は既に建造された、建造中のもの、建造すべく豫算を計上した各國の噸數である。

英 國	二、〇〇五、〇〇〇
米 國	一、七五四、〇〇〇
日 本	一、一五〇、〇〇〇
佛 蘭 西	八〇〇、〇〇〇
伊 太 利	七一〇、〇〇〇
獨 逸	五二〇、〇〇〇

從來米國としては海軍について確固たる政策を持たなかつた。一般に英國が大西洋を守り米國は太平洋を分擔するものと考へられて來た。若し今回の歐洲の戦争に聯合國側が負けたならば（左様の事はあるまいが）如何にすべきかと云ふ問題が米國戰術家に直面して來た。是について、海軍作

戦部長ハロルド・R・スターク大將は米國は米國に對抗すべき合同海軍に當るには現在の勢力を二十五%増さねばならぬと主張する。此の合同勢力についてはスターク自身は國名を擧げて居ないが華盛頓では是れは獨逸、ロシア、日本、伊太利だとして居る。専門家は此の二十五%の増加によつて米國は大西洋及び太平洋沿岸布哇、パナマ運河地帯、及び大西洋の貿易通路を保護し得ると考へて居る。併し専門家は附言するのである。是れでは全南米、世界の米國の通商路、及び比律賓を守るに充分でない。但し是れについては種々の批評がある。ある者は大統領は斯様に國民の注意を國內問題から外らして國外問題に向け様として居ると稱し、ある者は米國の安全を保つには現在の海軍で充分であると云つて居る。

米國海軍の缺點 (上)

海軍大將 イーツ・スターリング

米國海軍には悪い點がある。至る所で其の非難を聞く。議會では海軍が不完全な軍艦を建造して爲に數百萬弗の金が無駄に費消された事が公然の問題となつた。一體斯うした風説には根據があるものか。若し根據があるものとすれば、其の責任はどこにあるのか。扱て余は此の問題については相當の權威を以て語る事が出来ると考へて居る。何故なれば余は四十年間以上に亘りて海軍にあつたからだ。余は内部からは海軍の司令官として其の發展を點檢する事が出来るし又外部からは一市

民として之を眺める事が出来る。余は余の觀察と余の手許にある材料から判斷して海軍には確かに缺點があると云ふ事が出来る。併し是れと同時に其の缺點にして一度び認識され且つ改められるに於ては米國海軍の戰鬥力は最大限に發揮出来ると信ずる。

先づ第一は議會で問題となつた非難の重要事項を考へて見よう。八千五百二十五萬弗を費して建造した十二隻の驅逐艦は上部が餘りにも重く建造されたので役をなさない。又ある航空母艦は極めて贅澤なスチール板を用ゐて瓦斯タンクを建造したにも拘はらず其れが漏つて用をしない。已むなくガルバナイズした鐵で取り替へねばならなかつた。其の他戦艦からタグボート(曳船)に至る迄海軍の建造費は非常に増加した。即ち戦艦は過去二十年間に十倍になり、曳船は個人造船所の建造費の二倍にもなつて居る。斯くては何の不思議も抱く事なしに千九百四十年度の海軍に七億五千八百萬弗の協賛を與へた議會人も選舉人が疑をもちせぬかと聊か不安を感じ始めた譯だ。議會の非難には間違はない。實に確たる證據が提供されて居る。併し惜い哉斯うした不注意な計劃非能率的な原因については殆んど論議されなかつた。余は是れについて信じて居る。其の原因は米國海軍の複雑にして硬化したる官僚化にありと余の此の考へは今日に始まつたものではない。嘗て米國が世界大戰に参加した時に海軍が非能率だとの非難に遭つた時に既に此の考を抱いたのであつた。而して總ての官僚組織の如く米國の海軍の其れも年と共に益々悪化して來た。即ち假しんば過誤があつ

たにしても其れが表面に出されて訂正される事なく必ず秘密に蓋はれて了ふ。所が海軍は一の官僚(Bureaucracy)繁文縟禮の意味を含む)でなくて官僚の連鎖である。しかも其の一つ一つは他と厳密に分離されて各々が独自の軌道と樞軸を以て獨立に運轉して行く。是等の間にはある種の連絡はある事はあるが其れが又繁文縟禮に終つて居るのである。世界に於て總ての重要な國は充分なる經驗と間違を犯した後に於て海軍も陸軍と同じ様に運轉すべきである事を悟つた。是れに氣がつかないのは獨り米國のみである。換言すれば陸軍は其の參謀制度を通じて最も効果的に任務を遂行して居る。而して各國とも海軍にも同じ制度を適用して居る。

米國の海軍にもこの制度を適用せんとの議が起つた事があるが其の都度叩きこはされて了つた。余は外の國が參謀制度で成功したからとの理由で米國も此の制度を採用せよとは云はない。余が此の制度を推薦するのは下の理由による。只此の制度を採用する事によつてのみ議會に於て問題となつた如き非難を避ける事が出来る。更に重要な事は是によつて個々の官僚を隔離して居る障壁を打破し且つ全體としては官僚組織其のものを打破する事が出来るのだ。參謀組織によつてデパートメント的に與へた権限を取り上げて之を特定の技能の持主の團體に集中する事が出来る。何人も米國の海軍が最大限の能率に於て運轉し且戰爭の場合最大限の可能戰鬥力に於て戦はねばならぬ事を疑ふものはない。(カレント・ヒストリー誌より)

日本を目標とする布哇の防備

定價金貳拾五錢

昭和十五年四月十日印刷
昭和十五年四月十五日發行

著者及 大澤吉五郎
名古屋昭和區永金町一ノ二

印刷者 小池清彦
名古屋市中區千種町五反田五二

印刷所 益社
名古屋市中區千種町五反田五二

發行所 國際事情研究會
名古屋昭和區永金町一ノ二

資本金壹千萬圓
信託財産貳億參千萬圓
社長 山口謙四郎

名古屋市中區廣小路一丁目

關西信託株式會社

名古屋支店

電話本①一四八〇
二五八四番

營業科目

- 一、金 錢 信 託
- 一、不動產有價證券信託
- 一、生命保險信託
- 一、不動產有價證券擔保貸附
- 一、不動產の賣買管理

本店 大阪
支店 東京 京都

名古屋市中區門前町三ノ二五

大成無盡株式會社

電話中③四六八八・四六八九

半田市本町通リ

出張所

電話 六一番

取締役社長 林 臻

常務取締役 兼 松 眞 二

取締役 山 崎 文 二

同 大 喜 多 寅 之 助

終